

大東電機工業株式会社

応用アイデア力でつくり出す
新発想のマッサージ器企画力
自信有
オンライン
ワン技術

マッサージチェア「くつろぎ指定席」

業務内容

発展的なアイデアで
業界初を開発

国内・海外向けマッサージ器を開発し、グローバルな市場で事業を展開している大東電機工業。小型マッサージ器では国内トップクラスのシェアを占めている他、マッサージチェアの分野ではOEM生産だけでなく自社製品の開発も行っている。

同社の強みは、今あるメカニカルな機構を新たな製品や機能に発展させる応用力。同社が業界で初めて開発したフットレスト収納（マッサージチェアのフット部分を足もとにすっきりしまい込む機構）がその代表例だ。多機能化するマッサージチェアに新発想を加えることで、ひと味違った製品を生み出している。



小型マッサージ器も開発

強み

機構の工夫で新しい
「もみ感覚」を実現

市場のニーズに合わせるのではなく、開発者の発想をベースに新アイテムの開発に取り組んでいる同社。例えば、フットマッサージにはエアタイプを採用するケースが多い中、同社はあえてメカタイプを採用している。背部分のメカ構造をフット部分に応用することで、従来にはない力強いもみ運動を実現したのだ。「使用者から『他と

は違う感覚』と言っていたみたいです」と清水社長。また、マッサージ器だけでなく、乗馬マシン等の健康機器にもこうした機構を広げ、商品ラインナップを充実させている。

新開発製品

高機能でリーズナブルな
ブランド商品を発売

中でもリクライニング式マッサージチェア「くつろぎ指定席」は、高機能とインテリア性を兼ね備えた人気の自社ブランド商品だ。最大の特長はリーズナブルな価格。高額機種が多い中、より手の届きやすい価格でニーズを拡大している。

価格を抑えるには、いかに部材点数を減らすかが重要となる。同社もみ板構造に工夫を凝らすことで、部品点数を少なくしながら同様のマッサージ感覚を出すことに成功。また、壁から10cmの間隔で設置できるコンパクト設計にした他、不使用時はリビンゲチェアになる等、使い勝手も向上させた。

海外展開

他社にないアイデアで
海外市場を開拓

国内では画期的な低価格商品を打ち出しつつ、海外にはハイクラス向けの高額機種を投入することで、国際的な需要を伸ばしている。現在、中国、タイ、アメリカに現地法人を設立。中国には開発部門も設けている。

マッサージ器の他に健康機器の開発にも力を注ぐが、これらはお互いに応用し合えると同社。世界のどの市場にどんなニーズが発生しても対応できるように、今後もユニークな開発力を発揮し続けたいという。

COMPANY PROFILE

大東電機工業株式会社

ISO 9001
ISO 13485当社の
歴史

電気バリカンメーカーとして創業しましたが、健康への意識が高まる中、昭和32年にマッサージ器の開発を開始。平成6年には中国に現地法人を設立し、早い時期から海外進出を果たしています。現在は中国にも多くの開発者があり、日本語を話せるスタッフを養成することでスムーズな開発・生産を行っています。今後さらに世界に認められる企業を目指します。

他社の類似品をつくっても勝てない。
だから「応用アイデア力」で勝負する。

代表取締役社長 清水 新策さん



■主な事業内容

マッサージチェア・
フィットネスマシン等
各種健康機器・電気バ
リカンの製造・販売等

■主な取引先（納入先）

家電量販店、ホーム
センター、通販業界
等

住 所／〒579-8046
東大阪市昭和町
9-11
TEL／072-984-3532
FAX／072-988-4141
創 業／昭和25年5月
設 立／昭和31年10月
資本金／5,825万円
従業員／26名

<http://www.daito-elec.co.jp/>